

<PR>

…梅田血管外科クリニック 古林圭一院長に聞きました…

意外に多い 下肢静脈瘤

足にコブやだるさなど違和感を感じたら専門医へ



梅田血管外科クリニック
院長・医学博士 古林 圭一さん

大阪医科大学卒業。大阪医科大学附属病院、大阪府三島救命救急センター、春秋会城山病院での勤務を経て、2013年9月、梅田血管外科クリニックを開業。日本循環器学会認定循環器専門医、日本外科学会認定外科専門医。10年以上の心臓血管外科の経験を持つ。

「患者さんは出産をした人、立ち仕事や力仕事をしている人、1日中座りっぱなしで運動不足の人などが多いですね」と話すのは、梅田血管外科クリニック（北区）の古林圭一先生。力んだり、運動不足で血液が鬱滞すること、静脈の弁がつかず、発症するそう。4対1の割合で女性に多いのが特徴で、50代では半数の人が罹患しているといいますが、治ることはないので早めに受診を。

女性に多い下肢静脈瘤 早めの診断で 快適な毎日を

「男性や若い人は筋肉量が多いので症状が出にくいのですが、やはり筋肉量が低下する、40〜50代ぐらいから症状が出てきます。」と古林先生。

「年だからとあきらめてしまったり、病気だとは知らずに放っておく人が多い。歩くのがおっくうになると、運動不足になり、生活習慣病などにもつながってきます。足に違和感を感じたら、まずは専門医に相談を」とアドバイスします。

「下肢静脈瘤」とは足の静脈の弁が壊れて血液が逆流し、血液がたまってコブのようにふくらむ病気。初期症状はだるさやむくみ、こむら返りなどが一般的ですが、症状が進行すると強いかゆみなどを伴う皮膚炎、色素沈着、さらに治りにくい潰瘍（かいよう）になってしまう場合もあります。

「マッサージや足を高く上げて寝る、弾性ストッキングをはくことなどで症状は和らぎますが、治ることはないので早めに受診を。」



症状の一例

今年9月、アクセス便利な梅田に専門医がオープン
足の血管が浮きあがってコブのようになる、だるさやむくみがとれない——そんな症状が続いていれば「下肢静脈瘤」かもしれません。意外と知られていない足の病気で、放置すると症状が進行して、見た目が悪くなるだけでなく、歩行がおっくうになることもあります。そこで、今年9月に「梅田新東」交差点すぐにおープンした、下肢静脈瘤を多く扱う専門クリニック「梅田血管外科クリニック」【保険適用】の古林圭一院長に、「下肢静脈瘤」について伺いました。



明るく落ち着いた雰囲気のクリニック内

治療法は弾性ストッキングなどを用いた圧迫療法、トラブルのある血管を引き抜き、除去するストリッピング手術（静脈剥去手術）、静脈瘤に硬化剤を注入して静脈瘤を消失させる硬化療法などがあり、2年半前から保険適用になった「血管内レーザー治療」も増えています。「血管内レーザー治療」は血管内にレーザーファイバーを入れ、血液が滞った血管をレーザーで焼ききる方法。局所麻酔で手術時間も30分〜1時間で済みます。傷口も1ミリ以下と小さく、日帰り手術ができるので、患者さんの負担が少ないのも特徴。近年広がりつつあり、初診（エコーなどで症状確認）、手術、1週間後の診察、1か月後の診察と合わせて4回程度なので忙しい人でも無理なく治療ができます。

日帰りできる「血管内レーザー手術」 保険適用のメリットも

「患者さんの状態に合わせて、治療法は変わってきます。治る病気なので、まずは相談して欲しい」と古林先生。クリニックには患者に合わせた弾性ストッキングを見立ててくれる「ストッキングコンダクター」の資格を持つ看護師もあり、保険適用の「血管内レーザー治療」のほか、静脈瘤を極小の傷で除去する「スチューピング法」も行っています。



血管内レーザー治療で使用するレーザー装置の前に話す古林院長

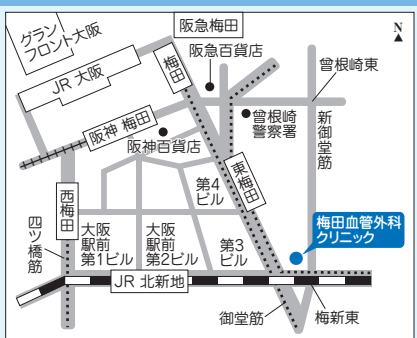
「自分の足で快適に歩けることは、その人のQOL（生活の質）に大きく関わってきます。『快適に歩けるようになった』という嬉しいという患者さんの声を聞くのが、何よりも嬉しいですね」と話します。足に悩みを感じたら、まずは専門医を受診してみてください。

梅田血管外科クリニック

【診療科目】 心臓血管外科、循環器内科
【診療時間】 午前診：午前9時～午後1時 午後診：午後2時～午後5時
【休診日】 水曜午後、木曜、日曜、祝日
※水曜の午前診は禁煙外来（午前9時～正午）
【住所】 大阪府北区曽根崎2-1-12 国道ビル5階

【ご予約】 TEL 06(6232)8601
【問い合わせ】 <http://www.umedavvc.com/>

※時間帯により電話が混み合う場合がございます。その場合はしばらくしてから、おかけ直ください。



【下肢静脈瘤 チェックリスト】

ひとつでも当てはまる項目がある人は、下肢静脈瘤の疑いがあります。自分の足をよく確認してみましょう。

- ☐ 夕方になると足がむくむ、痛い
- ☐ 夜中によくこむらがえりがおきる
- ☐ 日頃から足が重く、だるい状態が続いている
- ☐ 足にかゆみや湿疹がある
- ☐ 足の皮膚が硬くなってきた
- ☐ 足の血管の青い色が目立ってきた
- ☐ 足の皮膚が茶色っぽく、黒っぽくなってきた
- ☐ くもの巣のように細かい血管が浮き出てきた
- ☐ 足首、ふくらはぎ、太ももの内側の血管が浮き出て見える
- ☐ 家族に下肢静脈瘤になった人がある